

岐阜新聞真学塾

出題 蟻雪ゼミナール 忠節校・船橋巧

問題【英語】

アメリカに留学中の Naoki に、友人の John から手紙がきました。これを読んで、次の問題に答えてください。

Dear Naoki,

Have you got used to living in America? It sometimes snows, so I hope our Christmas will be white.

Unlike Japan, we have a countdown party on New Year's Eve. This year, however, due to COVID-19 it's difficult to get together. So I'm going to hold the party online. I want to know whether you can join it. We'll use Zoom, but I've not asked your account. Please let me know it, too.

I'm looking forward to your reply. Bye for now.

John

注: get used to living in A … Aでの暮らしに慣れる unlike A … Aとは違って New Year's Eve … 大みそか due to A … Aのせいで whether … ~かどうか Zoom … Zoom (テレビ会議などができるアプリケーションの一種) account … アカウント

問題: John が知りたがっていることを二つ、日本語で答えてください。

豆知識 雑学コラム

日本と真逆?な年末年始

年末になり、学校も短い冬休みに入りました。今年の年末年始は、皆さんはどう過ごしますか?

年末年始というと、日本では除夜の鐘、初詣、書き初め、と様々な行事が思い浮かびますが、大みそかまでは行く年を惜しそうに静かに暮らすのに対し、年明けからは晴れやかな行事が続く、といった流れになっています。これに対して、例えばアメリカなどでは大みそかに大規模なカウントダウンパーティーを行って来る年の訪れを楽しみ、年明けからは何事もなかったかのように普通の日が続く、という流れのようです。近年では日本でも大みそかにカウントダウンパーティーをするところが増え、徐々に大みそかも楽しむものとなってきていますが、やはり古くからの伝統も捨てがたいものです。

今回の文章に大事な文法事項が入っているので、ここで整理しましょう。その文法事項がある文はこれです。

Please let me know it, too.

通常では Tom wants me to play the piano. などのように、「人に～してもらう」という文では<動詞+人+ to do>の形をとりますが、これとは異なる形をとる動詞があります。その動詞は、make / have / let / 知覚動詞 (see / hear など) です。これらは上の文のように<動詞+人+ do (動詞の原形)>という形になります。この名残は中学校でもやっています。たとえば Let's (~しよう) は let us の短縮形なので、Let's go. (= Let us go.) は「私たちに行かせる → 行こう」ですし、Let me see. は「私に考えさせて → うーんと…」です。

気候も厳しく、世情もなかなか厳しい日が続く昨今です。今までとは形の違うものになると思いますが、よい年末年始をお過ごしください。

【解答】

Naoki の Zoom プ力が力で Zoom プ力で

• 1. カウントダウンパーティーをする
• 2. お年玉をもらおう